

いつまでも安心して暮らせる福祉のまちづくり

富士市
社協だより

お元気ですか

特集 つながり、支え合う地域を目指して



社協は、みなさんと一緒に地域を支える民間の団体です

富士市社会福祉協議会
ホームページ

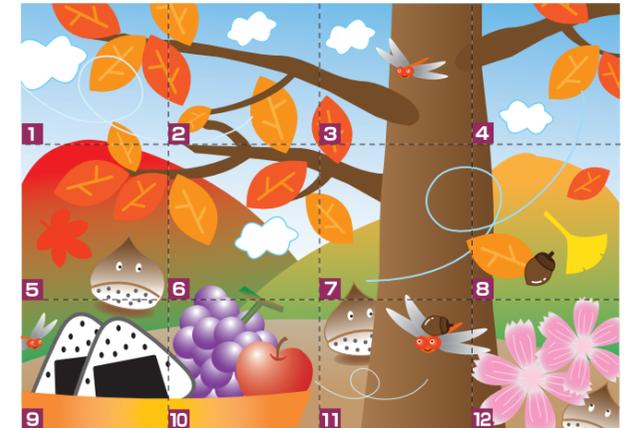


発行 社会福祉法人 富士市社会福祉協議会 TEL 0545-64-6600
〒416-8558 富士市本市場 432-1 FAX 0545-64-6567

あれっ? どこかが違うぞ!?

図書カード
プレゼント
10名様

A AとBを見比べて、違っているところを5ヶ所探してハガキに答えを番号で書いて下さい。 B



- 締め切り日 令和7年11月14日(金)
- 応募は、下記事項をご記入いただき、ハガキまたはウェブにてお申込みください。
①解答 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥地区福祉推進会について知っていましたか?
A:知っている B:聞いたことはある C:知らなかった

〒416-8558 富士市本市場432-1 富士市社会福祉協議会

- 正解者の中から抽選で10名様に図書カード(1,000円分)を差し上げます。
- 当選者の発表は12月15日までに発送をもって代えさせていただきます。
- 応募いただいた際の個人情報、懸賞目的及び社協事業の情報提供以外での使用はいたしません。

ウェブ申込み
はこちら



前号(第178号)の答えは
③⑤⑥⑦⑩でした。



応募総数
438通
たくさんのお応募
ご意見・ご感想
ありがとうございました。

たくさんの善意をありがとうございました!

令和7年4月1日~令和7年7月31日(敬称略)

1. 女性ネットワーク・富士
2. 株式会社ユーライフ 代表取締役 石川雅博 4回
3. 「富士の型染」グループ
4. 富士山吉原ロータリークラブ
5. 立光寺 2回
6. アメリカンフラワー東信支部 静岡ブロック
7. 静岡県東部イベント商業協同組合 2回
8. 一般社団法人福祉イベント会 2回
9. 三島信用金庫
10. 宗清倶楽部杯チャリティーゴルフ

11. 富士タカオカライオンズクラブ
 12. 稲葉大輝
 13. 幸也建設株式会社
 14. 本市場子供会
- 匿名 3件

<交通遺児援護事業指定寄付>

1. 富士地区貨物運送事業協同組合 理事長 望月秀男
2. 一般社団法人静岡県トラック協会 富士支部 富士運輸会

富士市社会福祉協議会のラジオ番組!

Radio 84.4fm

富士市社会福祉協議会
はあとふるトーク

毎月最終水曜日 15:10 放送!

「手話」覚えてみよう!話してみよう!

YouTube(ユーチューブ) 86

左手の親指と小指を立てて《Y》の形を作ります。



《Y》の横で右手の5本の指を開き、手のひら側を自分に向けて上下させます。

伝法地区福祉推進会の活動をお届けします！

合言葉は、「世代を越えた人のつながりがご近所から広がるまちづくり」

皆様こんにちは！伝法地区を担
当しております、富士市社会福祉協
議会の田中啓代です。今回伝法地区
福祉推進会で「防災」をテーマにし
た地域福祉研修会を実施しました。
私は伝法地区のコミュニティソーシャ
ルワーカー（CSW）を3年間担当し
てきましたが、人と人との温かいつ
ながりを感じる地域だと感じてい
ます。今回の研修はそうした住民の
つながりをもっと広げていきたいと
いう地域のみなさんの想いから企画
され、私もその想いを受けお力添え
させていただきました。今回の紙面
を通して、皆様の毎日に新しい気づ
きが生まれたり、皆様の住む地域が
少しだけ温かくなったり、そんなきつ
かけになっていただけたらうれしい
です。



富士市社会福祉協議会
コミュニティソーシャルワーカー田中啓代

防災と福祉を考える研修会を開催するにあたって

渡邊会長に
聞きました

**もしもの時に助け
合える地域を目指
して**

民生委員児童委員としても活
動をしている中で、災害は避けて
通れないテーマのひとつでした。
地震だけでなく水害などの自然
災害が相次ぐ今だからこそ、「ど
う支え合えるか」を考えることが
大切だと思います。そこで今回、
災害を切り口として福祉への理解
度を高め、地域のつながりをあら
ためて見つめ直すきっかけにする
ための研修会を企画、実施するこ
ととしました。

**福祉の輪を広げる
ために**

福祉というと少し難しく聞こ
えるかもしれませんが、「人と人
とのつながり」「ちょっとした助け
合い」だと思っています。たとえ
ば、隣のおばあちゃんのごみ出し
を手伝う、そんな小さな行動も立
派な福祉の始まりです。



伝法地区福祉推進会 会長 渡邊勝宏 さん

普段のふれあい訪問やふれあい
配食の中で生まれるつながりは、
災害時にも大きな力になります。
そして、高齢者からかけられる
「ありがとう」の一言で嬉しくな
る気持ち、そうした気持ちから
福祉の心が芽生えてくると思い
ます。大切なのは、その心を一度
きりで終わらせず、委員としての
活動を終えた後も「顔の見える関
係」として続けていくことです。

この研修会をきっかけに福祉推
進会についてもっと知ってもらい、
「このようなことをしてほしい」と
いう声があれば嬉しいです。そ
の声が新しい活動を生み、伝法地
区をさらに発展させてくれると
信じています。



つながり、支え合う 地域を目指して



つながる 支える 築いていく

富士市内26地区に根ざす、地域福祉のチカラ

地区福祉推進会

皆様は、地区福祉推進会という言葉、聞いたことがありますか？
実はあなたの住む地区にも福祉推進会があり、
高齢者・子どもたちなどへの見守り活動、お弁当をお宅へ届け
ながらのふれあい訪問や、三世代を通じたの交流活動など、
様々な福祉活動を行っています。今回の「お元気ですか」では、
地区福祉推進会をご紹介します！

あなたの暮らす地区の福祉推進会は？

自分の住む地域では、どんな活動を行っているのかな？
二次元コードからお住まいの地域で行われている活動
を確認できます！

地区福祉推進会パンフレット 地区ごとに
様々な特色があります！



二次元コード又は
「富士市社協 地区福祉推進会」で検索！



今泉地区

高齢者施設に中学生と共に訪問し、
高齢者福祉に関する講座を受けた後
にゲーム等を通じたふれあいの時間
を楽しんでいます。10年以上続く夏休
みの恒例行事です。

中学生福祉体験学習



こんな活動を
しています！

ふれあい配食



元吉原地区

中学生のボランティアと
一緒に一人暮らしの高齢
者にお弁当と笑顔を届け
ています。

地区文化祭



大淵地区

福祉推進会は地区の行事
にも参加しています。大淵
地区の文化祭ではブース
に訪れた子どもたちに折
り紙をレクチャーしました。



編集担当がレポートします!



7月11日第1回伝法地区地域福祉研修会が開催され、民生委員児童委員や町内会連合会などから計47名が参加しました。「伝法地区の福祉活動の先にあるもの」をテーマに本会災害支援担当の加藤慎也が登壇し、これまでの被災地支援の経験をもとに講話を行いました。

被災地の実情として、数年前に富士市東部で発生した豪雨災害では「私は大丈夫だから、他の人を助けてあげて」と話していた女性が、実際にはその方の家も浸水被害を受けていたエピソードを紹介。また能登半島地震の被災地でも「困った」「助けてほしい」と声を上げるのができない住民が数多くいる現実や「頼りになったのは隣近所の人だった」という被災者の声を伝えました。

ワークショップでは、「なぜ被災した方が『私は大丈夫』と言い、『助けてほしい』と言え(わ)ないのか」について意見交換を行いました。私は大丈夫という言葉の裏にはさまざまな想いがあり、それを想像し、寄り添う姿勢が必要だという声があがっていました。

続けて加藤からは、普段から顔見知りの近所の人が声をかけると「実はね...」と困りごとを打ち明けてくれる場面に遭遇したことを紹介。そこには日頃からの信頼関係があり、「この人なら話してもいい」と思える関係性が築

かれていたのだろうと語ります。参加者のみなさんは「伝法地区でも福祉活動を通して、そうしたつながりを広げていきたい」と想いを伝え合いました。



福祉活動の先には

何かあったとき、力になってくれる人は誰ですか? 困ったときに思い浮かぶ「あの人の顔」、つながりの中で生まれる「安心感」、福祉活動は、そうした人と人とのつながりは、はぐくみ、災害時にも支え合える関係を築いていくことを目指しています。

伝法地区では、福祉推進会やまちづくり協議会、町内会、民生委員、ボランティアのみなさんが日頃から防災にもつながる地道な福祉活動に取り組んでおり、「気にかけて、声を掛けあう」関係づくりを支えています。今回の研修をきっかけに、伝法地区の素敵なお宝(人財や活動)を再発見するお手伝いができ、とてもうれしかったです。



富士市社会福祉協議会 加藤 慎也

研修を終えて見えたこれからのこと



伝法地区まちづくり協議会 副会長 兼 町内会連合会会長 小林 俊英 さん

誰一人取り残さない ために

参加者のみなさんには、研修で学んだことが身につくように活動を続け、助言ができるくらいになってくれたら嬉しいです。ディスカッションを通して、自分が何をしなければいけないのか考えることができたと思います。誰一人取り残すことのないように、これからも率先して活動に加わってくれたら嬉しいです。



心でつながる福祉を

新型コロナウイルスによって地域内の人付き合いも遮断されてしまいました。しかし、これからの福祉や子どもたちの将来を考えた時、コロナ禍前の和気あいあいとした付き合いの方に戻さないと、人間関係が崩れていってしまいます。向こう三軒両隣、日頃からのあいさつや声かけなどのつながりづくりが大切だと、研修を通してあらためて感じる事ができました。

福祉は特別なことで難しいと感じる人が多いのではないのでしょうか。そのようなことはありません。何かあったら声をかける、これも立派な福祉です。「助け合い」は一人ではできません。お互いに声をかけ合ってこそその福祉です。よりよい伝法地区にしていくために、自分たちの想いで動く「心でつながった福祉」が広がってほしい、それが私の願いです。



福祉推進委員 小穴 あけみ さん

元気に仲良く楽しく暮らせる地域に

加藤さんの研修を受けて「声をかける」ことを意識するようになりました。声かけは大事なことで頭ではわかっているけど、これまでなかなか行動に移せない自分がいました。しかし、高齢者が暑い中ひたひたで座っていると、「熱中症気をつけてね」と声をかけてあげられるようになりました。

この意識を忘れず、ひとりの人を大切に、子どもから大人までが安心して暮らすことができる伝法地区になっていくよう、みんな頑張っていきたいと思えます。

つながりが、まちの力になる ~富士市社会福祉協議会 地域支援課より~

このたびの広報紙では、市内各地区で活動する「地区福祉推進会」の取り組みのうち伝法地区での取り組みをご紹介します。

地区福祉推進会は、富士市に暮らす皆さん一人ひとりが安心して暮らせるまちをつくるために、日頃から見守り活動や交流の場づくり、困りごとの相談など、各地区の実情に応じたさまざまな活動を行っています。

地域福祉活動といっても難しい話ではなく、実はその第一歩は日常の「気づき」と「つながり」そしてその先の「顔の見える関係づくり」です。日々の声かけや助け合いの積み重ねが、地域の力となります。

皆さんのお住まいの地区にも必ず福祉推進会があり、地道な活動に取り組まれています。今回の記事を通じて、福祉推進会の存在や活動を知っていただき、「こんなことなら自分もできるかも」と感じていただければ幸いです。皆さんと一緒に、支え合いの輪をさらに広げていけたら嬉しく思います。

赤い羽根共同募金運動が始まります



毎年、市民の皆さまには赤い羽根共同募金に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年も10月1日より全国一斉にこの運動が展開されます。

皆さまからお預かりしました募金は、地域における高齢者の居場所づくり、子ども食堂などの子育て支援、障がい者団体への支援等、地域社会の福祉増進のために活用されています。また災害時における被災地支援にも役立てられています。本年も皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。
問合せ 富士市共同募金委員会 TEL 0545-64-4649

第53回 富士市社会福祉大会

日時 令和7年11月14日(金) 13:30~15:00
会場 ロゼシアター中ホール



内容 社会福祉に功労のあった方々の表彰、活動発表
申込み 当日直接会場へ
問合せ 総務課 TEL 0545-64-6600
 メール soumu@fujishishakyo.com

第20回 災害ボランティア講習会

全国では、毎年のように地震や大雨による災害が発生しています。私たちは災害から何を学び、自分や大切な人の命を守るためにどのような備えをすべきか、講義や演習を通して学びます。災害ボランティアや防災に関心のある方は、ぜひご参加ください!

定員 20名(応募者多数の場合は抽選)
申込み 11月17日(月)までに、申し込みフォームまたは電話にて、住所・氏名・連絡先を記入して事務局までお申し込みください。
問合せ 〒416-8558 富士市本市場432-1 富士市フィナンセ東館3階 富士市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL 0545-64-7100 FAX 0545-64-9040



※本講習会の全課程を修了しますと、静岡県知事による「ふじのくに災害ボランティアコーディネーター」の認証を受けられます。



申込フォーム

日時 ① 令和7年12月13日(土) 9:30~15:30
 ② 令和7年12月20日(土) 9:30~16:30
会場 富士市役所防災庁舎 3階会議室
内容 ① 富士市の防災対策、災害ボランティアの役割、避難所運営ゲーム(HUG) 他
 ② 災害図上訓練(DIG)※地図を活用した訓練

「ふだんの暮らしの、すぐそばに。」

生活介護事業所 ふる郷工房 柚木

●ふる郷工房は、一人ひとりの「やってみたい」を大切に、温もりのある生活介護事業所です。
 活動内容(一部紹介):陶芸・木工・園芸・メダカ飼育・リンパケア
 個別対応:活動は「自分で選び、自分のペースで」自分らしい一日を。
 対象:知的障害・身体障害・精神障害 **一体験・見学随時受付中。先ずはお電話を!!**
 〒416-0908静岡県富士市柚木317-1 TEL:0545-87-1940
 送迎範囲:富士市・富士宮市 NPO法人ふる郷工房 生活介護事業所 ふる郷工房柚木



広告募集

お元気ですかに掲載する
 広告を募集しております。

お問合せ

総務課 ☎ 0545-64-6600

受け取り忘れていませんか? 地域ダントツの実績!! 障害年金 相談件数5,472件以上!!

障害年金

病気がけがで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。**1日5名様限定!**

症状等に応じて年間約 **58万円~200万円**にも。

病気がけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。

無料相談会

静岡会場 静岡市葵区伝馬町1-2 12:00~16:00
 三島会場 【三島商工会議所】 三島市一番町2-29 13:00~17:00
 第485回 10/14(火)、10/29(水) 第487回 10/23(木)
 第488回 第489回 第490回 毎月2回ずつ静岡市・浜松市で開催中!
 11/12(水)、11/26(水) 安心の予約制 20~64歳の皆様へ

対象となる主な傷病 ※これは一部です。約100種類の傷病が対象となります。
 うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害・発達障害・人工透析・目、耳の病気など



静岡・浜松障害年金相談センター
054-293-5445
 平日 10:00-17:30
 運営:アイアール社会保険労務士法人
 アイアール 障害年金 検索
 www.irn-nenkin.jp

令和6年度 決算



R6 決算書



R6 事業報告

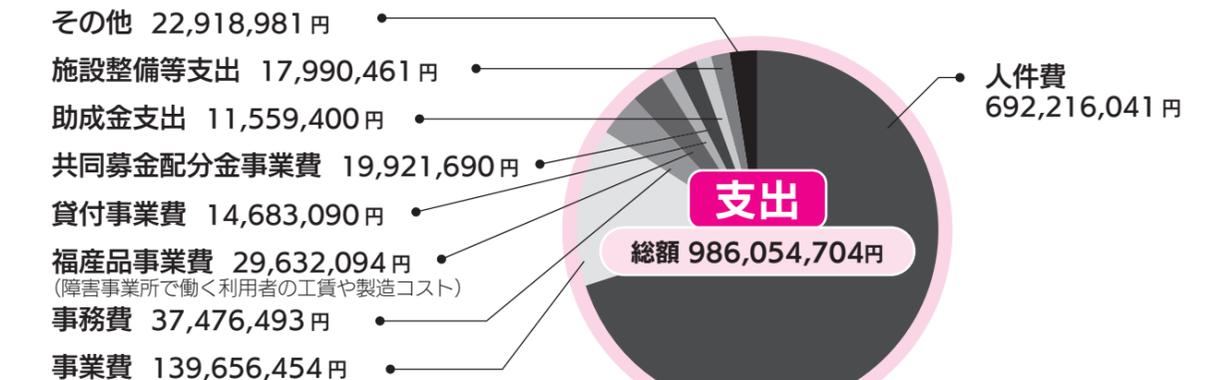
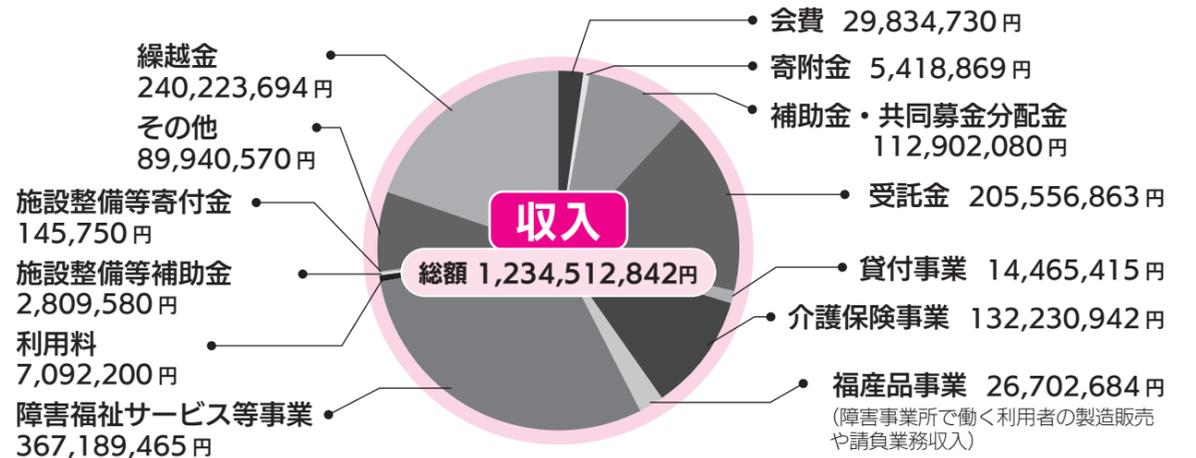
市民の皆様と福祉のまちづくりを進めます。

令和6年度は、これまでに引き続き各地区の生活支援コーディネーターと本会のコミュニケーションソーシャルワーカーが連携し、住民主体の支え合いによる地域づくりを進め、複数地域で具体的な活動が展開されました。

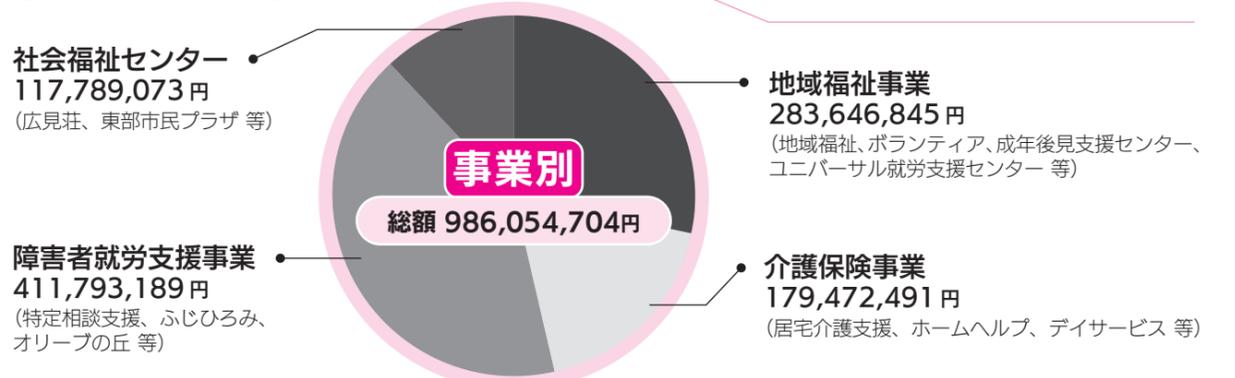
富士市社会福祉センター「広見荘」は令和7年3月末で閉館し、最終日には「ありがとうサヨナラ広見荘」イベントを開催し、53年の歴史に幕を下ろしました。

さらに、昨年9月の能登半島豪雨災害では復興支援の職員派遣を行うとともに、本市の大規模災害に備え、被災者支援ネットワーク会議を開催して、市民や団体、関係機関の連携を強化しました。

今年度も市民の皆さまとともに、福祉のまちづくりに全力で取り組んでまいります。



〈事業別支出規模〉



※事業別支出総額は、社会福祉法人会計に基づき、社協内同士の取引 6,646,894円を差し引いています。